

計画事業番号	00050	事務事業名	保育園地域活動事業	担当部署	保健福祉部 子育て支援室保育課	電話	801
--------	-------	-------	-----------	------	--------------------	----	-----

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第48条の3、保育所保育指針(平成20年厚生労働省告示第141号)第6章				
事務事業開始年度	昭和62年	個別計画等	北広島市子ども・子育て支援プラン				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章)	支えあい健やかに暮らせるまち
	(第 3 節)	子育て支援の充実
	(施策 1)	子育て環境の充実
2 対 象	保育所利用世帯、地域住民、地域活動団体等	
3 目的と内容	地域に開かれた社会資源として、保育所の専門的機能を子育て支援に展開し、地域社会と連携した交流活動を行うことで、福祉の向上を図る。	
4 実施内容 (手 段)	27 年度 まで	世代間交流事業～(すずらん保育園)老人福祉施設等への訪問ほか。世代間のふれあい活動を行う。 地域児童交流事業～(すみれ・稲穂保育園)円山動物園バス遠足、観劇観賞等を共にすることで、地域児童との交流を行う。
	28 年度	昨年度と同様に、各市立保育所において、下記のとおり実施する。 世代間交流事業～(すずらん保育園)円山動物園バス遠足、観劇鑑賞、老人福祉施設等への訪問ほか、世代間のふれあい活動を行う。 地域児童交流事業～(すみれ・稲穂保育園)円山動物園バス遠足、観劇観賞等を共にすることで、地域児童との交流を行う。

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度
計画	実績	計画	計画	計画
各市立保育所年1回、観劇観賞・動物園遠足の実施。その他施設訪問、園行事招待等	(すずらん保育園)世代間交流～動物園バス遠足、観劇鑑賞、老人福祉施設等への訪問ほか(すみれ・稲穂保育園)地域児童交流～動物園バス遠足、観劇観賞ほか	各市立保育所年1回、観劇観賞・動物園遠足の実施。その他施設訪問、園行事招待等	各市立保育所年1回、観劇観賞・動物園遠足の実施。その他施設訪問、園行事招待等	各市立保育所年1回、観劇観賞・動物園遠足の実施。その他施設訪問、園行事招待等

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	地域社会と連携した事業を展開し、児童の福祉の向上が図られていること。また、交流を通じ、保護者の育児不安解消に寄与するなど、参加者の評価は非常に高いことから、現状継続とする。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			536	566	580	580
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	536	566	580	580
		① 合計	536	566	580	580
	人件費	② 人数(年間)	0.05	0.05	0.05	0.05
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	450	450	450	450
		総事業費①+④	986	1,016	1,030	1,030

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①すみれ保育園実施回数	目標値	11	11	11	11
		実績値	11			
	②すずらん保育園実施回数	目標値	13	13	13	13
		実績値	13			
	③稲穂保育園実施回数	目標値	12	12	12	12
		実績値	12			
	④	目標値				
		実績値				
成果指標	① 事業参加延べ人数 3保育所合計	目標値	500	400	400	400
		実績値	347			
	②	目標値				
	【指標の定義(算式等)】	実績値				
	③	目標値				
【指標の定義(算式等)】	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	保育所保育指針に基づき、施設の開放等を行っており、子育て環境の充実に貢献している。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	開催時期等により、参加人数の増減はあるが、毎年参加する地域住民もいるなど、評価されている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	毎年、実施時期や内容等において他団体と調整検討して実施している。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	事業の性質から受益者負担はなじまない。また、コストの削減は事業の質の低下に繋がる可能性が高いことから困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--